

17th 創立25周年記念 「第17回ウォーク&ラン フェスティバル」開催



開会式: 前年度の優勝チーム「JAIFA東京協会」より優勝盾の返還



交流会: テーブルを囲んでアスリートとゲームでコミュニケーション



天候不順が続いた10月でしたが、たまたま好天に恵まれた20日(日)、駅伝形式のマラソン・イベント「ウォーク&ランフェスティバル」が、今年も開催されました。

今年は「創立25周年記念」と銘打ち、創立記念日(22日)に最も近い日程で開催。参加人数も、ランナー約250人、ボランティア約75人という、これまでにない規模でのイベントとなりました。

会場としてお借りした東京海洋大学が改修工事をしていた関係で、アスリートとの交流会は大学食堂内で実施することに。人数の割には手狭ではありましたが、さまざまなゲームを通じて、アスリートと企業参加のランナーがコミュニケーションを図り、知的障害のある人への理解を深めるという趣旨を考えると、肩寄せ合うようなスペースが逆に効果的だったと思います。すべての参加チームが、笑い、手を叩き、握手を交わす、と大きな

盛り上がりを見せていました。

メインイベントであるレースでも、アスリートとコンビを組んで走るアンカーの皆さんが、歩調をしっかりと合わせるよう努力してくれたおかげで、ゴールは笑顔と歓声であふれました。アスリートがあまりに速く、ついて行くのに苦労していたチームもちらほらありましたが、それもまたアスリートの運動能力を実感していただくのには、いい機会になったのではないのでしょうか。

ランナーとして参加した企業チーム、ボランティア、アスリート、ファミリー、協賛企業各社のご尽力に、心より感謝いたします。



スタート: 岡松理事長のピストルを合図に、全チームが一斉スタート!



宣言タイムにいかにも近づけるか目標なのに、つついスピードアップ?



レース: たすきをつなぎ、そして、チームワークをつないでいきます



ゴール: アスリートと手を取り合って、テープを切る。この瞬間が気持ちいい!



1位 ラザードフレール「チーム・アレクサンドル」とアスリート・出口苑子さん



2位 日本オーチス・エレベータ神奈川支店「ケンティ」とアスリート・渡辺佑平さん



3位 マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ「すすむMMC」とアスリート・早船渉さん

ご寄付

いであ、遠藤波津子美容室、JAIFA 東京協会、東京海上日動キャリアサービス、東京海上日動メディカルサービス、トヨタモビリティサービス、日本オーチス・エレベータ、三菱UFJ信託銀行、ラザードフレール、リシュモンジャパン

ご協賛

アシックスユニオン、コカ・コーラ ボトラーズジャパン、日本ホールマーク、ビームス、森永製菓、ライオン

ボランティア協力

あすか製菓V.C. マーガレット、NHKビジネスクリエイト、ジブラルタ生命保険、新日本空調、東京海上日動ベターライフサービス、東京海上日動メディカルサービス、東京海上日動陸上部、トヨタモビリティサービス、日本電信電話、日本新薬労働組合、文京区役所、三菱UFJ信託銀行、リシュモンジャパン

ご協力

あすか製菓V.C. マーガレット、クラブティ、東京海上日動メディカルサービス、東京消防庁

第17回 ウォーク&ランフェスティバル 成績一覧					
順位	企業・団体名	チーム名	宣言タイム	走破タイム	差
1	ラザードフレール	チーム アレクサンドル	0:45:00	0:45:04	0:00:04
2	日本オーチス・エレベータ 神奈川支店	ケンティ	0:45:00	0:45:20	0:00:20
3	マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ	すすむ MMC	0:50:00	0:50:26	0:00:26
4	マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ	チームLTD	0:42:00	0:41:33	0:00:27
5	エドワーズライフサイエンス	チームAライン	0:41:00	0:41:41	0:00:41
6	NHKビジネスクリエイト	チームB	0:36:30	0:35:37	0:00:53
7	マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ	Marsh/JLT ホワイトハッカーズ!	1:00:00	0:58:56	0:01:04
	エドワーズライフサイエンス	Heart-Wrining	1:15:00	1:13:56	0:01:04
9	日本オーチス・エレベータ 神奈川支店	チーム 小籠包	0:44:00	0:42:51	0:01:09
10	シーエーグループ(クリエイティブアルファ)	コマ+	0:47:12	0:46:00	0:01:12
11	JAIFA東京協会	ヤル気MAX老体男女	0:57:00	0:58:24	0:01:24
12	NTTラーニングシステムズ	hope&cool	1:00:00	0:58:26	0:01:34
13	日本オーチス・エレベータ	ヤングさがみーず	0:40:00	0:38:24	0:01:36
	リシュモンジャパン	Richemont Athletic Club (RAC)	0:45:30	0:47:06	0:01:36
15	日本オーチス・エレベータ	チーム城東 withN	0:45:00	0:46:44	0:01:44
16	シーエーグループ(クリエイティブアルファ)	ティディーズ	0:50:00	0:48:11	0:01:49
17	JAIFA東京協会	期待のアスリートチーム	0:41:41	0:43:43	0:02:02
18	リシュモンジャパン	TEAM HR	0:49:00	0:46:54	0:02:06
19	日本オーチス・エレベータ	team川崎	1:00:00	1:02:10	0:02:10
20	日本オーチス・エレベータ 関東支店	ハマカーン2号車	0:42:15	0:40:02	0:02:13
21	JAIFA東京協会	あら!シックス	0:49:00	0:51:17	0:02:17
22	日本オーチス・エレベータ	アマノッチとゆかいな仲間たち	0:40:00	0:42:23	0:02:23
OPEN	SONT 多摩陸上	SONT 多摩	0:46:00	0:43:32	0:02:28
23	ラザードフレール	チーム シモン	0:40:00	0:42:29	0:02:29
24	日本オーチス・エレベータ	みなと	0:34:00	0:36:31	0:02:31
25	エドワーズライフサイエンス	CCV	0:48:00	0:45:23	0:02:37
26	リシュモンジャパン	team P	0:50:00	0:47:15	0:02:45
27	エドワーズライフサイエンス	EW41	1:20:44	1:17:46	0:02:58
28	東京海上日動キャリアサービス	TCS キャリピオンズ	0:52:00	0:48:59	0:03:01
29	日本オーチス・エレベータ	城南	0:38:00	0:41:02	0:03:02
30	ラザードフレール	チーム ラザール	0:40:00	0:36:41	0:03:19
31	富士ゼロックス 端数倶楽部	「ゼロックスのおじさんたち」	0:38:00	0:41:30	0:03:30
32	日本オーチス・エレベータ	後出しくわやまんず	0:45:00	0:48:34	0:03:34
33	マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ	らんRunらん;)	0:39:30	0:43:45	0:04:15
34	東京海上日動メディカルサービス	TMS ストロングハート②チーム	1:27:20	1:22:57	0:04:23
35	シーエーグループ(クリエイティブアルファ)	やるぞやるぞやるぞ!!!	0:50:00	0:45:33	0:04:27
36	東京海上日動メディカルサービス	TMS Eチーム	0:48:20	0:43:52	0:04:28
37	NTT 東日本・南関東 東京事業部	Cheers	0:45:20	0:40:38	0:04:42
38	日本オーチス・エレベータ	チーム常套 with K	0:32:30	0:37:33	0:05:03
39	日本オーチス・エレベータ	北関東選抜	0:48:24	0:42:30	0:05:54
40	マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ	Team MMC 2020	0:54:00	1:00:07	0:06:07
41	東京海上日動メディカルサービス	TMS Dチーム	0:54:30	0:47:45	0:06:45
42	東京海上日動メディカルサービス	TMS Bチーム	1:00:00	0:52:33	0:07:27
43	東京海上日動メディカルサービス	TMS ストロングハート①チーム	1:28:00	1:20:28	0:07:32
44	東京海上日動メディカルサービス	TMS Aチーム	0:50:30	0:42:34	0:07:56
45	東京海上日動メディカルサービス	TMS Fチーム	0:59:57	0:51:28	0:08:29
46	マーシュアンドマクレンナンカンパニーズ	令和ファーストランナーズ	0:49:00	0:58:05	0:09:05
47	NHKビジネスクリエイト	チームC	0:56:00	0:46:23	0:09:37
48	エドワーズライフサイエンス	Heart&Soul	0:58:00	0:46:58	0:11:02
49	東京海上日動メディカルサービス	TMS Cチーム	0:52:00	0:40:29	0:11:31
50	エドワーズライフサイエンス	Heart Beat	0:55:00	0:43:26	0:11:34
51	トヨタモビリティサービス	TMS5	0:52:00	0:40:18	0:11:42
52	NHKビジネスクリエイト	チームN	0:59:00	0:45:27	0:13:33
53	東京海上日動ベターライフサービス	みずたまマラソン部	1:14:20	0:44:59	0:29:21

冬季ナショナルゲームが来春、北海道にて開催されます

来年2月、冬季競技の全国大会「2020年第7回スペシャルオリンピック冬季ナショナルゲーム・北海道」が開催されます。本大会は、2021年にスウェーデンにて開催される予定のスペシャルオリンピック冬季世界大会への日本選手団選考を兼ねています。

SON・東京は、総勢76名(団長1名、副団長1名、アルペンスキー：アスリート19名、コーチ6名、フィギュアスケート：アスリート10名、コーチ4名、スピードスケート：アスリート8名、コーチ3名、フロアホッケー：

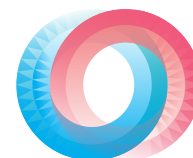
アスリート18名、コーチ6名)の選手団を派遣します。皆さん、アスリートたちが精いっぱい力を発揮できるよう、大きな声援をお送りください。

【大会概要】

日時：2020年2月21日(金)～23日(日)3日間

会場：北ガスアリーナ札幌6、Fu'sスノーエリア、真駒内セキスイハイムアイスアリーナ 飛鳥山公園、北海道教育大学 岩見沢校

参加人数：アスリート650人、コーチ350人、ボランティア2,000人、観客7,000人



Special Olympics Nippon
HOKKAIDO2020
National Winter Games



池田朝彦会長 presents 「創立25周年記念パーティ」開催

スペシャルオリンピックス日本・東京の創立記念日の10月22日(火・祝)、2代目理事長の池田朝彦会長が“私的”に、SON・東京の立ち上げメンバーを中心に、歴代役員や主任コーチ、ボウリング・プログラムのアスリートやファミリーに声を掛け、パーティを開催。約80人の参加者が、東京・白金の八芳園に集い、SON・東京のこれまでとこれからについての話に花を咲かせました。

なかでも、初期メンバーとして、特にアルペンスキー・プログラムで

滑る楽しさを伝えてくれた田川正一さんは、交通事故で脊髄を損傷。自身が障害者となったことで、ボランティアの価値を身を持って実感されたという当日のごあいさつが感動的でした。

ごあいさつ原稿「車椅子から見たボランティア」を、下記サイトに全文公開しています。ぜひご覧ください。

<http://www.son-tokyo.or.jp/tagawa/>

今年で2回目「TLEO、三信住建、SON・東京合同ボウリング大会」

8月31日(土)、東京ポートボウルにて、スペシャルオリンピックス日本・東京ボウリング・プログラムに参加しているアスリートと弁護士法人TLEO虎ノ門法律経済事務所、三信住建株式会社の皆さまとの合同ボウリング大会を開催しました。

本大会の開催にあたっては一般財団法人信田福祉財団より助成金をいただき、大会運営費用に充てています。同財団には厚く御礼申し上げます。

「チャリティーコンサート」で創立25周年をお祝い

スペシャルオリンピックス日本・東京を応援する会によるチャリティーコンサートが10月2日(水)、千代田区の紀尾井ホールにて開催されました。

今回は、「未来が始まるのは明日じゃない今日だ!」をタイトルに、鈴木慶江さん(ソプラノ)、黒田亜樹さん(ピアノ)、水谷川優子さん(チェロ)、そして秋川雅史さん(テノール)という豪華メンバーによるクラシック・コンサート。ご来場されたすべての方々が感動に包

まれる、素晴らしい一夜となりました。

今回もコンサートの収益からSON・東京の活動資金として、多額のご寄付をいただきました。



WORKING ATHLETES

働くアスリートたち 第36回 榎戸美貴さん(29歳)

東京大学柏キャンパスにあるカフェテリアは、同大学に通う学生や教職員の憩いの場。ランチから軽食、ディナーまで幅広いサービスを提供しています。今回は、2009年からこのカフェテリアで働く榎戸美貴さんを訪ねました。

▶ 地域の方の紹介で一般就労を実現

柏キャンパスは1999年に建設された、本郷、駒場に次ぐ東京大学の主要キャンパス。つくばエクスプレス線柏の葉キャンパス駅からバスで数分、柏の葉公園などが隣接する広々とした敷地で、教職員や大学院学生あわせて約3,100人が日々研究に勤しんでいます。そんな彼らの食事と憩いを担っているのが榎戸さんの働くカフェテリアです。

経営しているのは東京ケータリング株式会社。大学や企業、公共機関などの食堂をはじめ、リゾート施設やコンビニエンスストア、レストランなども手掛ける企業。全国250を超える事業所で、数千人もの従業員が働いています。榎戸さんもその一人であり、柏キャンパスカフェテリアでの勤務は、すでに10年を超えています。



具材を均等に投入するよう頑張ります

「会社全体ではそれまでも障害のある方を採用していましたが、この職場では初めての経験でした。多少の心配はあったものの、お母さんの熱心な働きかけがあり、挑戦してもらうことにしました」と言うのは、現在も店長として榎戸さんをサポートする関口二三男さんです。

榎戸さんは高校3年生の時に、地域の方の紹介で、この柏キャンパスカフェテリアと出会いました。アルバイトとして高校時代から働き始め、高校を卒業した2009年3月末にパート社員として正式に入社しました。

▶ できることを探し、活躍の機会を増やしてあげたい

パートとはいえ、榎戸さんは月曜から金曜の午前中、毎日欠かさず出社し、清掃業務から味噌汁のセッティングまでを担当。「毎日楽しく、仕事をすることにワクワクしています」と言います。店長や職場の同僚の皆さんの配慮のおかげで、仕事の幅も少しずつ広がってきました。

「厨房は熱を扱うし、刃物もあるので、背の低い榎戸さんが動き回るのはちょっと危険です。そのため最初はホールの清掃を任せていたのですが、慣れるに従い時間に余裕が出てきたため、お椀に数種の具材を入れる味噌汁のセッティングを任せるようになりました。」

すべては、とにかく彼女のできることを探し、活躍の機会を増やしてあげたい、という心遣い

から。味噌汁のセッティングについても、傍らに押しバルを配置し、作業が終了したらチン、もし迷うことがあったらチンと鳴らし、周囲に知らせる仕組みも作ってくれました。

10年の間には、一時厳しい店長に交代した時期もあり、涙をこぼしたこともあったようですが、それも世間の厳しさを知るいい機会になったのでしょうか。今では、毎朝自分から挨拶し、周囲に笑顔を向け、仲の良い社員もでき、ますます仕事に張り合いが出てきています。将来的には厨房の仕事にもっと関わってみたいと、関口店長は考えています。スタッフ全員が、榎戸さんのSO活動にも理解があり、特に関口店長は彼女が体操競技で出場した大会の応援にも来てくれました。

障害があっても、指導者や周囲の人が適切なサポートをすれば、力を十分発揮できるということを証明する素晴らしい職場です。(体操競技プログラムに参加)



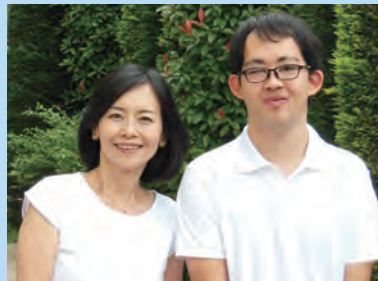
優しい笑顔の店長・関口二三男さん(右)と

理貴は、仮死状態のため緊急帝王切開で誕生し、退院までに心臓等いくつかの疾患が見つかりました。軽いショックはありましたが、ひとつひとつ対処していけばいいと考えました。3ヶ月の頃大学病院の発達外来で障害名が確定しました。その時点では世界に100名程度しか確認されていない症候群でした。知的障害もさることながら多岐にわたる身体的疾患も特徴の一つです。出生直後から大学病院のお世話になっていたことで覚悟ができていたのか、診断後、動揺することはありませんでした。

幼少期は疾患の種類が多いため週に2〜3日大学病院の違う専門外来を受診していました。長い待ち時間多動でじっとしていられないので病院中追いかけてまわっていました。疾患が多くつらい治療や手術もありましたが、いつもニコニコ元気いっぱい身体を使ってよく遊びました。その一方、絵や積み木など座って遊ぶものは理解が及ばず関心がありませんでした。小学校入学前には、コミュニケーション能力や社会性は割合高いものの、見分けや模倣などは苦手で2歳程度の課題も難しいものでした。努力や繰返して克服できる段階ではないと感じていたため、その部分は気にせず生き生きと取り組める分野を伸ばすよう心がけていました。できることの少しだけ上に目標

ホップステップジャンプ Vol.23

SOは、生活にとって欠かすことのできない大切な軸です



船橋理貴さん ● 1995生まれ、2003年 SON・東京入会
参加プログラム：サッカー、卓球

設定をし、楽しみながらゲーム感覚で一緒に取り組み、達成するたび大きく褒めていました。小学生になると、お友達と一緒に遊びたい気持ちが強くなったため、活動の場所を探し始めました。そんな折 SO のことを知り、求めているものがあつたと大喜びしました。4年生の頃ようやく心身ともにある程度発達してきたため、待ちに待ったサッカープログラムに参加し始めました。

主任の園部コーチはとても優しく、子ども達の気分を盛り上げるのがお上手で、あっという間にサッカーが大好きになりました。

やがて年齢があがり身体が大きくなるにつれ、身体に新たな不具合が少しずつ出てきました。屋外でのハードなスポーツなため、運動制限をかけることも多く、全力での参加は難しくなってきました。気持ちは活力にあふれているので、本人としては納得できません。小さい頃から共に歩んできた SO サッカー、そこに所属し参加していることが彼の誇りでもあるように感じるため、親としては身体と上手に折り合いをつけながら、園部コーチ、堀口コーチのもとでできるだけ長くサッカーを続けられればと願っています。

SO では他に中学・高校とバスケプログラムもお世話になりました。今は卓球も一生懸命取り組んでおり、少しずつ上達し始め楽しくなってきました。卓球は、個人競技でディビジョニングもあることから、自分にも大会で結果を出せる可能性があるかと希望を抱いています。

小学生の頃から理貴の生活にとって SO はかかすことのできない大切な軸となっています。このような継続した居場所があることが有難く、関係者皆さまのご尽力に感謝の気持ちでいっぱいです。

★7年間続いてきた本コラムをまとめた「創立25周年記念誌」を発行しました。執筆から時間の経ったファミリーには、アスリートの現在の様子なども掲載。プログラムや大会などの写真もあらたに載せています。ぜひ多くの方に読んでいただきたいと思っています。事務局までお問い合わせください。

- 今後** ◎12月30日(月)～1月3日(金) 事務局年末年始休暇
の ◎2020年3月14日(土) 認定NPO 法人 SON・東京2020年度定期総会
予定 ◎2020年3月20日(金・祝) 2019年度活動報告会 & 「SO 日本冬季全国大会・北海道」選手団報告会

SON・東京オフィシャルスポンサー



株式会社クラフティは、OA 機器&映像・音響機器の全国レンタル・リースの他、クラウドサービス、アプリ開発、撮影 / 配信スタジオ・Cafe 運営・スクールリノベーション、ドローンスクールなど、さまざまな分野で万全のビジネスサポートを行う企業です。

